



農政部の基金を活用してサステナビリティボンドを購入しました

長野県は、SDGsの達成に向けて、ESG市場の活性化や持続可能な企業経営を促進しています。この度、農政部の長野県ふるさと農村活性化基金※1の一部を活用し、ESG投資※2の一環として独立行政法人国際協力機構(以下「JICA」という。)が発行するサステナビリティボンド※3を購入しました。

投資の意義

- ・本債券は、JICAが実施する開発途上国・地域の持続的な発展を支援する事業に充当され、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献するものです。
- ・本債券の購入を通じて、ESG市場の活性化及びSDGsの一層の推進を図ります。

※1 長野県ふるさと農村活性化基金とは

農村環境を保全し、農村の活性化を図るための事業を実施することを目的として管理している基金

※2 ESG投資とは

環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)要素を考慮した投資のこと

※3 サステナビリティボンドとは

環境改善効果があるプロジェクト(グリーン性)及び社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャル性)のために発行される債券

購入額 1億円

購入日 令和5年6月23日(金)

<購入債券の概要>

銘柄	第73回国際協力機構債券(サステナビリティボンド)
年限	10年
発行額	100億円
利率	年0.681%
資金用途	JICAが開発途上地域で実施する有償資金協力事業に充当される。 電力・道路・鉄道といったインフラ整備、安全な水、廃水・廃棄物処理、教育や保健・医療といった社会サービスの整備、食料システム構築と貧困削減を促進する農業・農村開発、産業開発・中小企業の育成、気候変動対策、防災・災害からの復興、ジェンダー平等、平和構築などの支援等。

確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

長野県総合5か年計画推進中



長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

(問合せ先)

担当 農政部 農地整備課
農地・水保全係 遠藤、佐藤
電話 026-235-7240(直通)
026-232-0111(代表) 内線3156
FAX 026-233-4069
E-mail nochii@pref.nagano.lg.jp